

記入例（更新講習修了確認）

該当するもの以外については、見え消しとすること。

様式第19号（第15条の2関係） 有効期間更新（更新講習修了確認）等申請書

有効期間更新（更新講習修了確認）等申請書

愛媛県

証明書において、氏名に加えて旧姓又は通称名の併記を希望する場合のみ記入すること。併記を希望しない場合には、空欄とすること。

(和暦) 〇〇年〇〇月〇〇日

(フリガナ) 〇〇〇〇 氏名 (旧姓) (通称名)	〇〇〇〇	生年月日 (和暦) 〇〇年〇〇月〇〇日
勤務(予定)校・機関 〇〇市立〇〇小学校	講師	
現住所 〇〇市〇〇町〇丁目〇-〇	電話 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇	本籍地 〇〇県

該当するもの以外については、見え消しとすること。

免許状更新講習の課程を修了したため、有効期間の更新（更新講習修了確認）~~19年改正法附則第2条第3項第3号~~をされるよう、関係書にて申請します。

住所は自宅を記入すること。

自宅番号のほか、携帯電話など、平日の昼間連絡が取れる電話番号を記入すること。

1 有する免許状

種類	免許状番号	授与年月日	授与権者	免許状に記載の氏名	免許状に記載の本籍地	更新申請
小学校教諭一種免許状	〇〇〇〇	〇〇年〇〇月〇〇日	〇〇県教育委員会	〇〇 〇〇	〇〇県	
小学校教諭二種普通免許状	第〇〇〇〇号	平成〇〇年〇〇月〇〇日	〇〇県教育委員会	〇〇 〇〇	〇〇県	
特別支援学校教諭二種免許状(知・肢・病)	平〇特支二種第〇号	平成〇〇年〇〇月〇〇日	〇〇県教育委員会	〇〇 〇〇	〇〇県	

各免許状において、教科又は領域について記入すること。

旧免許状所持者については空欄とし、新免許状所持者は〇を記入すること。

2 修了又は履修した免許状更新講習

領域	開設者	年月日	対象免許種
必修領域	〇〇大学	令和〇年〇月〇日	
選択必修領域	〇〇大学	令和〇年〇月〇日	教・養・栄
選択領域	〇〇大学	令和〇年〇月〇日 令和〇年〇月〇日 令和〇年〇月〇日	教・養・栄 教・養・栄 教・養・栄

注 対象免許種の欄は、教諭に該当する講習（養護教諭に対応する講習）で、選択領域が4件以上ある場合は、行を追加して記入すること。

愛媛県収入証紙ちょう付欄（消費税率10%適用）

3, 300円分の愛媛県収入証紙を貼ること

履修証明書のとおり記入すること。  
※「選択必修領域」については、履修証明書に対象免許種の記載がなければ、記入の必要はありません。

注1 (旧姓)及び(通称名)の欄は、有効期間更新証明書又は教育職員免許法及び教育公務員特任法(法律第98号)附則第2条第3項第3号の確認証明書において、氏名に加えて旧姓又は通称名の併記を希望する場合に記載すること。

- 旧姓又は通称名を記載する場合は、第15条の2第5号の規定にかかわらず、旧姓又は通称名の確認を行うことができる戸籍抄本等又は住民票の写しを添付すること。
- 不要の文字は、抹消すること。
- 用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。